

記載例

20005

2期平均は廃止されました。審査基準日時点の技術者について記載します。

技術職員名簿

頁数 61001 頁

監理技術者資格者証の交付番号を記載します。

通番	氏名	生年月日	業種コード	有資格区分	資格分	講習受講	業種コード	有資格区分	資格分	講習受講	監理技術者資格者証交付番号
1	○× 太郎	昭和22年1月1日	6201	11	32	05					
2	○× 花子	昭和30年2月2日	6211	18	12						
3	山形 一郎	昭和33年9月2日	6211	28	12						
4	天童 二郎	昭和40年7月9日	6201	14	12	13	14	12			
5	新庄 三郎	昭和44年3月9日	6205	27	32						
6	米沢 四郎	昭和52年7月7日	6201	11	12	13	1	32			
7	鶴岡 五郎	昭和38年8月9日	6201	00	22	13	06	42			
8	酒田 六郎	昭和57年8月8日	6201	11	31	05	1	31			12345678
9			62								
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18			62								
19			62								
20			62								
21			62								
22			62								
23			62								
24			62								
25			62								
26			62								
27			62								
28			62								
29			62								
30			62								

技術者1人につき2業種まで申請できます。この時、1資格から2業種選択することもできます。
例: 1級土木施工管理技士(113) 土・石・鋼・舗・し・塗・水から選択可能
○×太郎は「土」と「し」を選択しました。

別々の種類の資格から1業種ずつ選択してもかまいません。

基幹技能者のコードは「064」です。

「講習受講」欄は、全員分、必ず「1」か「2」を記入します。空欄にするとエラーになってしまうので注意してください。

下記の①から③の要件を全て満たす場合に「1」を記入します。

- ① 1級国家資格者(法第15条第2号イに該当する者)
※ 実務経験、大臣認定は除きます。
- ② 監理技術者資格者証の交付を受けている
- ③ 監理技術者講習(法第26条の4~6)を当期事業年度開始の日の直前5年以内に受講している

※ 直前5年の考え方

有効期限 H23.10.1	受講日 H27.8.15	審査基準日 H299.30	申請日 H30.4.1
------------------	-----------------	------------------	----------------

直前5年 ← 当期事業年度

それ以外の場合は「2」を記入します。